

「中間とりまとめ」と「最終とりまとめ」の対照表

〔中間とりまとめ〕

	反映箇所
<b>Ⅲ 今後講ずべき施策</b>	
1. タクシー需要の創出・拡大	
(1) 増加する需要への対応による利用者の拡大	
① 観光需要への対応 .....	2(1)(2)(3)
② 新たな技術・媒体を利用した配車アプリの効率化 ..	2(2)
(2) 運賃設定の柔軟化による潜在需要の顕在化	
① 初乗り距離短縮運賃の本格的普及 .....	1(1)、2(1)
② 需要閑散時間帯の割引制度 .....	1(1)
(3) 社会貢献を通じた利用の促進	
① マタニティタクシー、子育てタクシーの普及 .....	2(2)
② UDタクシー、UD研修の定着 .....	2(2)
③ 地域の安全・安心等への貢献 .....	3
2. 人材の確保・育成	
(1) 運転者のサービス向上を通じたイメージ改善	
① 研修制度の充実 .....	1(2)
② 利用者による選択性の向上 .....	2(2)
(2) 若年層・女性の採用の拡大	
① 積極的な採用活動の実施 .....	1(2)
② 勤務・キャリア構築の環境改善・透明化 .....	1(2)
3. 経営基盤の強化	
(1) 事業経営の効率化 .....	1(1)
(2) 制度面での対応	
① 運賃制度に関する検討 .....	1(1)
② その他、ボトルネックとなる制度の見直し .....	1(1)

〔最終とりまとめ〕

Ⅲ タクシー新時代に向けた取組の方向性 『タクシー革新プラン2016』参照
1. 「生産性の向上」  (1) ドライバー一人あたりの生産性向上  (2) ドライバー確保のための取組  (3) 地域公共交通の計画的再編
2. 「サービスの向上」  (1) 国際化  (2) 高度化  (3) 多様化
3. 「安全・安心の向上」